

普段から活用しましょう

① ハザードマップ

ハザードマップには、発生が予想されるさまざまな災害（土砂災害や洪水など）に対して、危険区域や避難に関する情報がまとめてあり、お住いの地区ごとに冊子となっています。

町内会を通じて配布しましたが、お持ちでない方は危機管理室（本庁4階）または各支所でお配りします。



② 高山防災ラジオ

高山防災ラジオとは、自動で電源スイッチが入り、緊急地震速報や災害に関する緊急情報を受信できます。もちろん、普通のラジオとしても使えます。

お求めは最寄りの高山電機商業組合加盟店の取扱店までお願いします。

65歳以上の方のみで構成される世帯で、要介護認定または要支援認定を受けている方を対象に、高山防災ラジオの無償貸与を行っています。



問合先 危機管理室 ☎35-3345

積極的な情報入手と 早めの避難

普段から最新の気象情報をテレビやラジオ、インターネットなどで把握しましょう。特に雨が降り続く時などは積極的な情報入手が大切です。

また、土砂災害の前兆を確認した時は、付近へは絶対に立ち入らず、早めの避難を心がけるとともに、市役所本庁または最寄りの支所まで連絡してください。

日ごろからの備えと 確認を忘れずに

土砂災害から命を守るために、日ごろから備えられることがあります。さまざまな準備を個人や家庭、地域ぐるみで行いましょう。

◆危険箇所や避難経路の確認

あらかじめ危険箇所や避難経路、避難所をみんなで確認しましょう。

◆実際に避難訓練を

地域ぐるみで避難訓練を行ってみることで、高齢者など要配慮者への対応や避難に要する時間などが分かります。

◆非常用持ち出し品の確認

緊急時にすぐ避難できるよう、食料品や飲料水などの非常用持ち出し品を最低3日分は用意しておきましょう。

台風や大雨による土砂災害をはじめ、川のはん濫や地震など、わたしたちの身の回りにはさまざまな災害が起こるおそれがあります。

いざというときに生命や財産を守るため、普段からの積極的な情報入手と早めの避難、平常時の準備を心がけましょう。

6月14日(日)に

高根町で訓練実施

市では平成20年度から、土砂災害警戒区域に指定された地区を対象に、土砂災害を想定した防災訓練を実施しています。

今年度の訓練は高根町日和田で実施します。

日時 6月14日(日) 午前8時～正午

場所 飛騨高山御嶽トレーニングセンター（高根町日和田）

主な訓練 避難所までの避難訓練、避難行動要支援者の避難誘導訓練、ハザードマップを使った災害図上訓練、炊き出し訓練、応急手当訓練、水防訓練ほか

当日は高根地域限定の放送やメール配信などを行いますのでご承知おきください。

◎防災行政無線による避難の呼びかけ

◎高山防災ラジオの自動起動放送

◎メール配信サービス「安全安心」情報の配信

◎消防車両のサイレン吹鳴

問合先

危機管理室 ☎35-3345
高根支所地域振興課
☎59-2211